

かたの



R3. 11. 22
形埜小学校
校長室だより

苦しいけど…楽しいかも



◆金曜日、1・2年生は、学校坂のすぐ下からスタートでした。スタート位置で待機しているときに、□君が、「あっ、ばあちゃんだ」と声をあげました。どうやら、□君のおばあちゃんは、応援に来て下さったようです。□君は、満面の笑みでスタートしていきました。桜形バス停を折り返して再び学校坂下で、おばあちゃんの姿を見ると、そこから、「これは徒競走か？」というくらいの猛スピードで、走り抜けていきました。残り400Mもあったので、ラストパートのタイミングとしては早すぎたようで、最後の上り坂100Mは苦しそうでした。が、苦しさに負けず、ゴールまで走りきった□君、息切れ切れで、「がんばった〜」と満足そうでした。

◆かけ足2日目のこと。高学年の◇君が、走り終わった後、話かけてきました。「僕、最初の300Mのスピードで最後まで(スピード落とさず)走りきる！たぶんいける。今日走ってそう思った。タイムは5分32秒(新記録)をねらう！」と…。次の日〜「もっとスピードアップだ」と前日より前半を飛ばしすぎたのでしょう。結果、前日より7秒タイムが落ちてしまいました。が、前半の挑戦があったからこそこの結果。彼は、この結果からまた燃え上がったことでしょう。

◆荻野さんにぴったりにくらく□君、スタートの時に「今日は、荻野さんに勝つ！」とまで宣言していました。言葉だけではありません。その走りっぷりに震えました。ラストパートも必死の形相で最後までくらくについていました。

◆挑戦者のゴール時は、力を出し尽くし、顔くしゃくしゃです。くしゃくしゃでも、かっこいいです。1番になることや新記録をとることだけが、かっこいいわけではありません。苦手でも遅くても逃げずに挑戦することが尊くかっこいいのだと思います。とはいえ、1番になる子や新記録をとる子は、きっとすごい練習しているだろうし、挑戦を楽しんでいるのだと思います。

* 11月24/25/26日も上記の校外練習コース(桜形バス停〜学校前横断歩道〜郵便局上の横断歩道辺り〜各ポイント全学年通過・スタートは学年ごと違います)で、実施します。ご自由にご参観ください。マスク越であれば、声援も可です。

〜キウイ豊作〜

運動場のキウイ畑の実が熟し、先週金曜日に緑化委員会で収穫してくれました。

今年は少々小ぶりながらも、数は、去年の5倍はありそうです。

本日、一家庭10個程度配布しました。袋の中に一緒にりんごを入れておくと、甘くなるそうです。(その秘密が気になった人、調べてみよう！)



学校保健委員会



〜18日に体育館にて〜
先生をお招きし、お話しいただきました。保健委員も大活躍！

